



h a n a k a z e

花

風

[ビューティ花壇]

第17期年次報告書

2012.7.1~2013.6.30

証券コード：3041



株主の皆様へ

TO OUR SHAREHOLDERS



代表取締役社長 三島美佐夫

グループ理念

ビューティ花壇グループは公平で誠実な事業活動を通じて、より多くのお客様に最高の商品・サービス・環境を適切な価格で提供し、お客様の豊かな暮らしを支援できる、総合生活提案企業になることを目指します。

グループ経営理念

我々は、公正、透明かつ自由な競争を通じて利益を追求するとともに、広く社会にとって信頼され価値ある存在であり続けるため、次の原則に基づき行動することを誓います。

1. お客様のために

お客様の満足と信頼を得られるよう、優れた品質の商品・サービスを魅力的で合理的な価格で、便利かつお求めになりやすい方法により提供します。

2. 取引先のために

取引先との間に良好で公正な取引関係を築き、これを維持することにより、共に成長していくことを目指します。

3. 共に働く人たちのために

職場で働く全ての人たちそれぞれの多様性、人格、個性などの人権を尊重し、その能力を最大限発揮し、成長できるように、健康的で安全な、活力あふれる職場環境造りを目指します。

4. 社会のために

良き企業市民として、法令及び社会倫理を遵守するとともに、地域社会との積極的な関わりを通じて、広く社会貢献活動を行います。また、市民社会の秩序や安全に脅威を与えたり、健全な企業活動に悪影響を与えるような反社会的勢力とは、一切関係を持ちません。

株主の皆様におかれましては、平素から格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

第17期「年次報告書」をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国の経済は、政権交代後の積極的な経済政策・金融政策が奏功し、円安や株価上昇が進み、景気回復へ向けた明るさが見えてまいりました。一方海外では、米国経済は緩やかな回復が続いているものの、債務問題に揺れる欧州諸国の景気低迷に加え、中国をはじめとする新興国の成長鈍化により、先行き不透明な状況が続きました。

当社の事業を取り巻く環境として葬儀業界は、年間死亡者数が前年同様、高齢化社会を背景に増加傾向にあります。しかしながら、近年、近親者のみで行う密葬の増加や葬儀規模の縮小により、1件あたりの葬儀単価は下落傾向が見られます。

このような状況の中、当社は、中期経営計画の達成に向けてグループ一丸となって取り組んでおります。全社基本方針として新規顧客の積極的な開拓と既存顧客内での当社への発注シェアアップによる売上拡大、徹底的な経費削減を推進してまいりました。この結果、当連結会計年度の業績は、売上高は前年同期比



15.9%増の51億42百万円、営業利益は前年同期比12.7%増の1億73百万円、経常利益は前年同期比13.4%増の1億75百万円、当期純利益は前年同期比30.7%減の85百万円となりました。

今後の展開につきましては、生花祭壇事業は、葬儀業界の変化に伴う顧客ニーズの変化に的確に対応し技術力の維持・向上に努め、高付加価値の新しい生花祭壇の企画・提案をしていきます。また、国内のみならず、台湾、マレーシア、シンガポール及び中国沿岸部大都市圏を代表とする東南アジア地域での生花祭壇の普及を図ってまいります。

生花卸売事業は、付加価値の高い商材(生花)や価格競争力のある商材の開発を国内、海外の生産者と直接行い、仕入原価を安定的に下げることによって収益力の向上を目指します。

ブライダル装花事業は、マーケット規模が大きいかつ、今後の成長が期待できる関東エリアでの新規顧客の獲得を図り、売上の拡大を目指します。

土木・建設事業は近年未曾有の自然災害の発生により、官公庁よりの維持・修繕工事の数が増える傾向にあり、確実に入札することで受注拡大を目指します。

また、既存事業と垂直及び水平統合によりシナジーが見込める新たな事業領域で積極的な資本業務提携を進めてまいります。

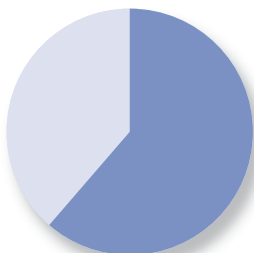
利益配分につきましては、できる限り安定した配当の継続的な実行による株主の皆様に対する利益還元と内部留保の確保による将来の事業展開や経営環境の急激な変化への対応ができる経営基盤の強化を基本方針としております。その趣旨に基づき株主の皆様に対する利益還元としては、原則として連結当期純利益の30%相当の配当性向を目安に日頃のご支援にお応えしたいと考えております。

株主の皆様におかれましては、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

連結売上高 5,142百万円 (その他事業*237百万円を含む) ※その他事業:システム開発事業及び不動産管理事業

生花祭壇事業

主に葬儀関連会社に対し、葬儀における主要商品である生花祭壇や供花等の企画提案・制作から設営までを含めて提供しています。「感動していただける花飾り」を念頭に「安心と信頼」をモットーとし、技術に心をこめて商品のご提案をしております。



61.4%
3,155百万円

■ 生花祭壇設営

30年以上の伝統の中で培った技術力を駆使して、生前故人の好まれた生花を使用した花飾り、故人の人柄を偲ばせるデザインなど、喪家様のご要望に応じた花飾りの提案に努めています。また当社流通統括部の豊富な仕入ネットワークを活かし、高品質かつ適正な価格で生花祭壇を提案できるシステムを確立しています。

■ イベント装花

生花祭壇の企画提案・制作から培われた高い技術力と、企画力を活かし、イベント会場の装花、制作を手掛けています。

■ 社葬・大型葬などの生花祭壇企画制作・設営

社葬・大型葬のご要望に応じて、生花祭壇企画・デザインのお打ち合わせ、生花の調達、作成、設置、撤収まで行うプランや、技術者が現地にて指導するプランなどを設けております。また、デザインイメージを独自のコンピューターグラフィックにて作成し、全体の雰囲気をご理解いただけるサービスもご用意しております。



生花卸売事業

国内外の生産者・卸売市場・仲卸業者などのあらゆるサプライサイドから、顧客ニーズに合った商品をタイムリーに仕入れ、主に生花店や葬儀関連会社へ生花の販売をおこなっています。日々変化する、マーケットニーズに対応すべく、お客様により質の高い情報と商品をいち早くお届けする最適なシステムを追求するとともに、さらなる安定供給を目指しています。

■ 生花卸売事業の基盤となるビューティロジスティックシステム

流通システムをエンドユーザーの視点から見直し、仕入れ先にこだわらず売り手と買い手を直結する「ビューティロジスティックシステム」を構築しております。

■ 仕入れ支援サービス

品質・価格・時間のベストマッチングをプロデュース

■ 市場出荷前取引

市場に出荷する前の商品情報を入手し、お客様に配信

■ 法人向けサービス

ビジネスツールとしての生花・胡蝶蘭の販売



15.7%
808百万円



ブライダル装花事業

生花事業の豊富な経験を生かし、食卓の一陣の花から企業様向けのギフトフラワーまでフレッシュな花と緑をご提供している生花小売業と、ブライダルにおけるブーケや会場装飾、イベントでの生花ディスプレイなどを子会社の株式会社One Flower(旧・株式会社クラウンガーデネックス)を通じ展開しています。



6.5%
335百万円

土木・建設事業

熊本市内及びその近郊にて国や地方自治体が発注するインフラ整備をはじめとする各種の一般土木建設、宅地造成工事等を行っています。



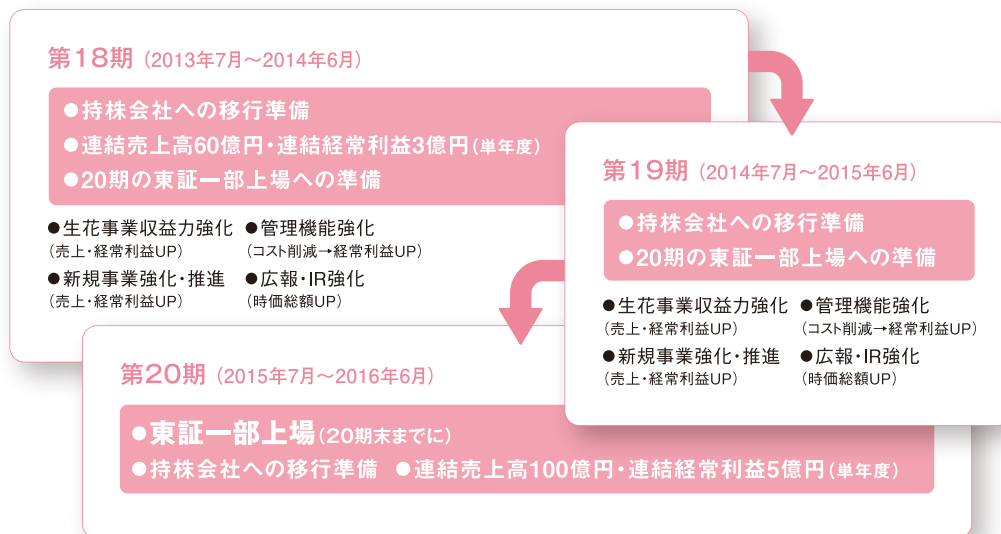
11.8%
606百万円

Point.1

18中期経営計画策定

第18期から第20期を持株会社移行・東証一部上場への準備期間とする

外部環境の変化に対応し、従業員とその家族の幸福、理念の追求、社会への貢献を継続的に発展させていくためには、攻めの経営（積極的な展開・投資など）が不可欠。そのためには「変化に即応できる組織形態」「資金調達力」「社会からの信用」「優秀な人材」が必要であり、これらを得るために当社は、「東証一部への上場」が必要と捉え、これを第20期（2016年6月）末までの経営計画の最大の目標とする。あわせて〔持株会社への移行〕に向けた準備期間とする。



東証一部上場のための3つのポイント

- 1 経常利益5億円(直近2年の合計)
- 2 流通株式時価総額20億円
- 3 発行済株式総数の時価総額40億円

収益部門、子会社の収益力強化
管理機能強化・時価総額向上施策・資本業務提携の推進

目標売上内訳

- 装花事業：東日本エリア(仙台・東京・西東京・神奈川)…30億円
- 装花事業：西日本エリア(大阪・福岡・OneFlower・花時)30億円
- 流通・海外事業：(流通外販・台湾他海外)……………20億円
- 既存周辺事業および新規事業……………20億円

Point.2

「女性キャリアサポートフォーラム」発足

女性が働きやすい職場づくりの推進と 女性管理職候補者の教育を目的としたプロジェクト

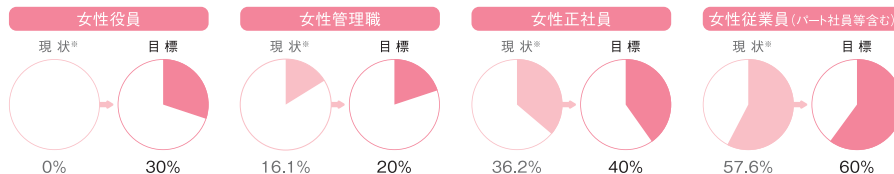
◆発足の目的

当社グループ理念である「お客様のより豊かな暮らしを支援できる総合生活提案企業になる」ためのダイバーシティ・マネジメント推進の一環として、女性社員の経営幹部及び管理職への育成を強化し、女性役員の登用と女性社員管理職割合の更なる引き上げを目指すため。

◆女性活用の目標

女性社員が経営者、管理職としてより活躍するための環境づくりに積極的に取り組むべく、2015年度末までに達成すべき女性社員比率目標を掲げる。

※現状(2013年6月末現在)



主要施策概要

積極的な採用

人事部が主管となり管理職候補となる優秀な人材の獲得をめざす
広報・IR課との連携により、女性が働きやすい環境をアピール

サポートフォーラムメンバーの交流・意見交換

参加メンバーで積極的に交流を行い、社内の声の収集、意見交換を行う

積極的な教育

人事部・各部署との連携による研修などの機会を創出する
女性が管理者となるための教育とケアを行う

グループ全社への協力要請・啓蒙活動

現場、管理職、経営層、それぞれにおける女性活用のメリットの確認
各支店・各子会社からもメンバーを選出、グループ全社から参加する組織とする

人事制度・規程の提案

社内外からの情報を収集(社外の事例、社内の声など)し、
人事への提案を行う制度や規程に反映するための準備



連結財務諸表

CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

連結貸借対照表(要旨)

単位:百万円

	当期 (2013年6月30日現在)	前期 (2012年6月30日現在)
資産の部		
流動資産	1,392	1,209
固定資産	1,278	1,099
資産合計	2,671	2,309
負債の部		
流動負債	1,359	955
固定負債	576	715
負債合計	1,936	1,671
純資産の部		
株主資本	636	574
資本金	213	213
資本剰余金	142	133
利益剰余金	438	389
自己株式	△ 156	△ 161
その他の包括利益累計額	1	△ 6
その他有価証券評価差額金	0	1
為替換算調整勘定	0	△ 8
少数株主持分	97	70
純資産合計	734	637
負債純資産合計	2,671	2,309

※単位未満は切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

単位:百万円

	当期 (自2012年7月1日 至2013年6月30日)	前期 (自2011年7月1日 至2012年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	395	223
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 256	△ 240
財務活動によるキャッシュ・フロー	57	31
現金及び現金同等物に係る換算差額	16	△ 1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	213	12
現金及び現金同等物の期首残高	528	515
現金及び現金同等物の期末残高	773	528

※単位未満は切り捨てて表示しております。

連結損益計算書及び連結包括利益計算書(要旨)

単位:百万円

(連結損益計算書)	当期 (自2012年7月1日 至2013年6月30日)	前期 (自2011年7月1日 至2012年6月30日)
売上高	5,142	4,436
売上原価	4,149	3,642
売上総利益	992	793
販売費及び一般管理費	819	639
営業利益	173	154
営業外収益	37	22
営業外費用	35	21
経常利益	175	155
特別利益	2	53
特別損失	17	16
税金等調整前当期純利益	161	191
法人税、住民税及び事業税	57	78
法人税等調整額	0	△ 10
少数株主損益調整前当期純利益	103	124
少数株主利益	18	1
当期純利益	85	123

※単位未満は切り捨てて表示しております。

(連結包括利益計算書)

単位:百万円

	当期 (自2012年7月1日 至2013年6月30日)	前期 (自2011年7月1日 至2012年6月30日)
少数株主損益調整前当期純利益	103	124
その他の包括利益	16	0
その他有価証券評価差額金	△ 1	1
為替換算調整勘定	18	△ 0
包括利益	120	125
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	93	124
少数株主に係る包括利益	27	0

※単位未満は切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 当期(自2012年7月1日至2013年6月30日)

単位:百万円

	株主資本					その他の包括利益累計額			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額合計		
2012年6月30日残高	213	133	389	△161	574	1	△8	△6	70	637
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△37		△37					△37
当期純利益			85		85					85
自己株式の取得				△36	△36					△36
自己株式の処分		8		41	50					50
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						△1	9	7	27	35
連結会計年度中の変動額合計	-	8	48	4	61	△1	9	7	27	97
2013年6月30日残高	213	142	438	△156	636	0	0	1	97	734

※単位未満は切り捨てて表示しております。

ポイント解説(連結貸借対照表)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ361百万円増加し、2,671百万円となりました。これは主に現金及び預金、差入保証金の増加等によるものです。

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末に比べ264百万円増加し、1,936百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加等によるものです。

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末に比べ97百万円増加し、734百万円となりました。これは主に利益剰余金、少数株主持分の増加等によるものです。

ポイント解説(連結損益計算書)

当連結会計年度の業績は、新規顧客の積極的な開拓と既存顧客内での当社への発注シェアアップによる売上拡大、徹底的な経費削減を推進しました結果、売上高5,142百万円(前年同期比15.9%増)、営業利益173百万円(前年同期比12.7%増)、経常利益175百万円(前年同期比13.4%増)、当期純利益は85百万円(前年同期比30.7%減)となりました。

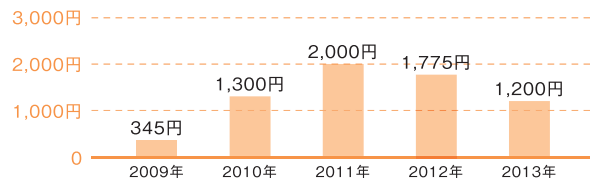
2013年6月期の配当について

2013年6月期の配当については、内部留保の充実、株主資本利益率ならびに今後の事業展開等を総合的に勘案し、下記のような剰余金処分が2013年9月20日開催の定時株主総会で承認されました。

普通株式1株につき …… 金1,200円
 配当総額 …………… 25,740,000円

なお、剰余金の配当が効力を生じる日は2013年9月24日であります。

配当金推移



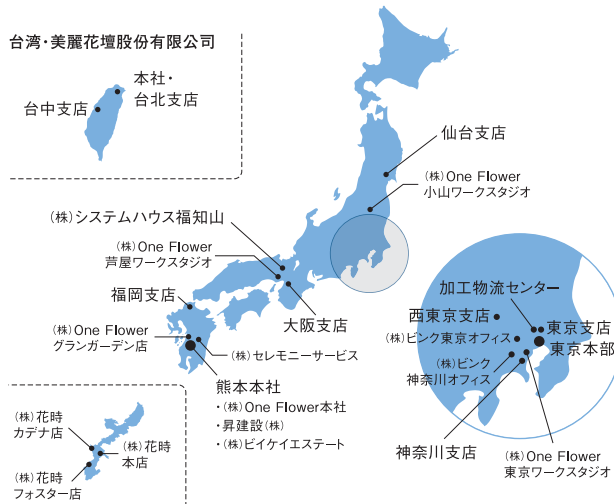
会社概要

COMPANY PROFILE

会社概要 (2013年6月30日現在)

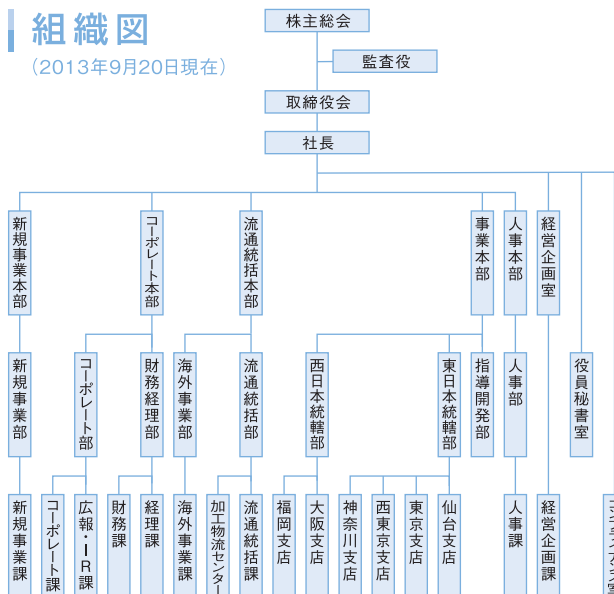
会社名	株式会社ビューティ花壇
本社所在地	〒862-0967 熊本県熊本市南区流通団地1-46 TEL:096-370-0004 FAX:096-370-0005
東京本部	〒130-0026 東京都墨田区両国4-31-16 ひがしんみどりビル8階 TEL:03-5625-4344 FAX:03-5625-4345
事業内容	生花祭壇の企画提案・製作・設営 及び生花の卸・物流
創業	1974年5月1日
設立	1997年1月16日
資本金	2億1,324万円
従業員数	151名(単体)・262名(連結)
関連会社	株式会社One Flower 美麗花壇股份有限公司(台湾) 昇建設株式会社 株式会社システムハウス福知山 株式会社ピンク 株式会社ビケイエステート 株式会社セレモニーサービス 株式会社花時

営業拠点地図 (2013年9月20日現在)



組織図

(2013年9月20日現在)



役員 (2013年9月20日現在)

代表取締役社長	三島 美佐夫
専務取締役	舩田 正一
取締役	須浪 薫
取締役	青木 啓
取締役	田口 絹子
取締役	三島 まりこ
取締役*	柳本 信一郎
常勤監査役*	竹内 尚
常勤監査役*	亀井 浩太郎
監査役*	酒井 由香里

※(社外)

株式の状況 (2013年6月30日現在)

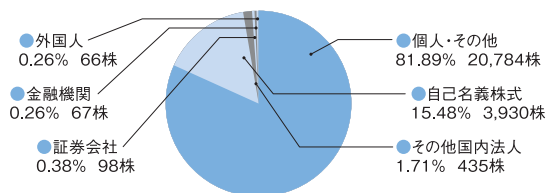
発行可能株式総数	88,000株
発行済株式の総数	25,380株
株主数	1,760名

大株主

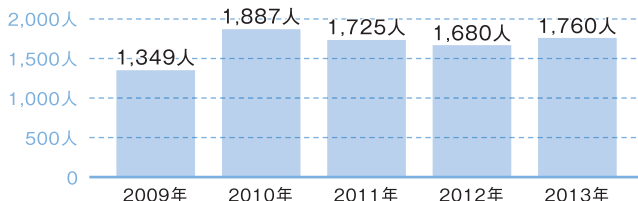
株主名	所有株数(株)	議決権比率(%)
三島 美佐夫	9,537	44.46
謝花 斉	1,147	5.34
ビューティ花壇従業員持株会	1,042	4.85
三島 志子	600	2.79
松井 亮介	570	2.65
清水 康	500	2.33
畑 美智子	423	1.97
株式会社河野メリクロン	344	1.60
河野 通郎	231	1.07
青山 泰長	183	0.85

(注) 当社は自己株式3,930株を保有しておりますが、上記の株主から除いております。

株式分布状況 (所有者別分布状況)



株主数推移



株主優待のお知らせ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。当社では、株主様の日頃のご支援に感謝するとともに、ビューティ花壇の事業内容をご理解いただくため、今期より株主優待制度を導入いたしました。

優待①

当社グループが取り扱う胡蝶蘭のお買い物割引(お一人様1点まで)



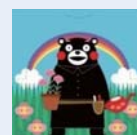
胡蝶蘭・観葉植物購入サイト

- 20,000株以上
—— 胡蝶ビズ内の商品無料(20,000円以内)
- 10,000株以上20,000株未満
—— 胡蝶蘭ビズ内商品お買い上げ金額の80%割引
- 1,000株以上10,000株未満
—— 胡蝶蘭ビズ内商品お買い上げ金額の50%割引
- 100株以上1,000株未満
—— 胡蝶蘭ビズ内商品お買い上げ金額の30%割引

(注) 上記株式数は、株式分割後の株式数を記載しております。

優待②

ビューティ花壇本社所在地・熊本が誇る大人気キャラ「くまモン」をデザインしたグッズ



メモ帳



クリアファイル

対象株主

毎年6月30日現在の当社株主名簿の記載された、1単元(100株。平成25年6月30日現在では1株)以上を保有する株主様を対象といたします。

なお、平成25年6月30日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有株式数1株につき200株の割合をもって分割し、単元株制度を採用いたします。



www.beauty-kadan.com

当社のホームページでは、事業の紹介をはじめ、株主・投資家の皆様に向けた企業情報を積極的かつスピーディに発信しています。

株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月開催
基準日	定時株主総会 毎年6月30日 ・期末配当金 毎年6月30日 ・中間配当金 毎年12月31日 ※そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	0120-782-031

○インターネットホームページURL : <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

■ 株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社の口座を開設されていない株主様は、下記の【特別口座について】をご確認ください。

■ 特別口座について

株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、三菱UFJ信託銀行株式会社に口座(特別口座)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、三菱UFJ信託銀行(0120-232-711)にお願いいたします。

公告の方法	下記当社ホームページに掲載して行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 ○公告掲載URL : http://beauty-kadan.com/ir/library.html
上場証券取引所	東京証券取引所マザーズ市場
証券コード	3041

BEAUTY KADAN

株式会社ビューティ花壇

〒862-0967 熊本県熊本市南区流通団地1丁目46番地
TEL.096-370-0004 FAX.096-370-0005
<http://www.beauty-kadan.com>



この冊子は環境保全のためベジタブルインキとFSC認証紙を使用しています。

年次報告書「花風」の ネーミングについて

社業の根幹をなす「花」と、メッセージという意味の「風」とともに、生花業界に新風を巻き起こすというチャレンジ精神を表現しています。